

## 学級数と児童数

年度	児童数	学級数	年度	児童数	学級数
昭和32	603	12	昭和45	304	9
33	649	14	46	262	9
34	704	14	47	253	9
35	691	15	48	226	8
36	655	15	49	196	7
37	570	14	50	167	6
38	497	13	51	147	6
39	428	13	52	126	6
40	414	12	53	130	6
41	412	12	54	128	6
42	380	12	55	123	6
43	384	12	56	125	6
44	334	11	57	122	6

## 学校の様子

### 1. 住吉小の成り立ち

ビルド鉱北炭幌内鉱のまち〔幌内初音町〕に設置された住吉小は、幌内鉱の歩み、また、石炭産業の歩みの影響を大きく受けている。

幌内鉱は石狩炭田で最初に発見された炭鉱で、明治元年発見、同12年開抗に着手、その後四人による採炭も行ったが、明治22年北炭に払い下げられ、以来、奔別・幾春別炭鉱などともに活況を呈した。

炭鉱の開抗にともなって、明治15年、公立幌内学校が開校、以後幌内小学校として幌内地区の児童を収容し教育を進めてきたものの、昭和31年児童の激増に対処し、分校を初音町に設置した。翌32年には、住吉小学校として独立、これが本校の創立となっている。〔昭和57年学校経営計画より〕

### 2. 地域の様子

三笠市は、石狩炭田のほぼ中央に位置し、北炭の鉱業所をもつ炭都として発展した。また、景勝地として桂沢湖、桂沢スキー場などがあり、国道12号線沿いには三笠工業団地も設けられて、多面的な町づくりが進められている。

三笠駅から念頭に広がる沢に炭鉱住宅がたち並ぶ。ここは開抗90年をかぞえる幌内炭鉱に勤める従業員の住宅地である。

この幌内地区のうち、住吉町・初音町・新栄町・本町の一部が、本校の通学区域である。保護者の大半は幌内鉱の従業員として勤務している。細長い沢に建てられた住宅は、家と家とが近接していて、広場は求めにくい。

また、2番方・3番方の夜勤があり、睡眠時間の確保からも子どもたちの遊びは制限される面がある。

校下家庭の経済水準は、比較的に平均していて格差は少ない。

昭和50年11月幌内鉱の坑内爆発、全山水没から立ち直り、再建に努力中である。

(昭和57年学校経営計画より)

## 歴代校長

	校長名	在任期間
第1代	高崎 功	昭和32年4月1日～昭和36年7月1日
第2代	重山 亀松	昭和36年7月1日～昭和41年3月31日
第3代	米坂 正	昭和41年4月1日～昭和44年4月1日
第4代	三上 和夫	昭和44年4月1日～昭和48年3月31日
第5代	伊藤 忠夫	昭和48年4月1日～昭和53年3月31日
第6代	長谷川政男	昭和53年4月1日～昭和56年3月31日
第7代	篠原 勝美	昭和56年4月1日～昭和58年3月31日

## 学校の歩み〔沿革〕

年度	月日	沿革概要
昭和31年	6月19日	幌内小学校分校として授業開始
昭和32年	4月1日	三笠市立住吉小学校設立認可
	4月31日	住吉小学校父母と先生の会 創立総会
	6月4日	校章決定
	6月25日	開校式挙行政
	10月28日	学校図書館開館
昭和33年	3月23日	第1回卒業式挙行政
昭和33年	6月8日	運動会（第1回は幌小と合同挙行政、本校グラウンド挙行政は第1回）
	12月9日	屋内体育館完成
昭和34年	3月1日	落成記念式、校旗制定
	9月7日	水害のため臨時休校
昭和35年	9月17日	ピアノ披露会
	10月19日	校内電話器贈呈式
	10月21日	バックネット開き〔完成〕
	10月28日	校歌作成委員会
昭和36年	3月1日	校歌制定
昭和36年	4月1日	通学区新町名〔新栄、住吉、初音、本町〕
昭和36年	5月15日	卒業記念植樹〔中学1年、6年〕
昭和37年	11月	給食室完成
昭和37年	12月4日	給食開始
昭和38年	5月16日	築山づくり
昭和39年	4月30日	植樹 ポプラ百本堤防、山桜50本校舎右側 イボタ2百本校舎背面 炭住との境界線として
	7月4日	鼓笛隊校下披露パレード
昭和40年	5月8日	桜樹移植
	7月24日	野球用ベンチ取り付け
	9月8日	防火用水完成
	10月26日	桜樹移植〔防火用水池左側のを 右側へ〕
昭和41年	8月20日	豪雨水害臨時休業
	12月10日	全校消毒、検便、給食停止、伝染病対策
昭和42年	10月8日	開校十周年記念式典
昭和43年	9月10日	市内小学校野球大会（本校優勝）
昭和44年	2月6日	吹雪のため臨休

	4月17日	宿直廃止
昭和45年	3月18日	吹雪のため臨休
	7月22日	航空写真撮影
昭和46年	6月26日	PTAの土俵づくり 奉仕作業
	9月10日	校内第1回すもう大会
昭和47年	3月8日	校内スキー大会（桂沢にて初めての試み）
昭和48年	2月1日	吹雪のため集団下校
	2月8日	特別活動研究会
	5月10日	ビニール張温室作成
昭和49年	8月1日	住吉地域プール開き
昭和50年	11月27日	北炭幌内炭鉱ガス爆発 31名死亡〔午前2時〕
昭和52年	10月1日	幌内炭鉱出炭開始
昭和52年	10月30日	住吉小学校開校二十周年記念式典
昭和54年	6月1日	夜警員制度から無人化による器械警備に入る。
昭和56年	2月25日	三教研指定校中間発表
	11月27日	三教研指定校第2年次研究発表会
昭和57年	5月19日	統合校舎設計図完成
	7月27日	全道少年野球大会〔室蘭〕
昭和58年	3月27日	統合校舎へ引っ越し